



光南 聖光 破る



【光南-聖光学院】準々決勝で光南に敗れ、相手校歌を聞く聖光学院ナイン=ヨーク開成山スタジアム

高校野球福島大会 第1、第2シード消える

準々決勝	聖光学院	000	000	010		1
	光南	100	000	04X		5

第103回全国高校野球
選手権福島大会第10日は20

連続甲子園 13で止まる

日、郡山市のヨーク開成山スタジアムなどで準々決勝が行われ、14大会連続の甲子園を目指した第2シードの聖光学院が1-5で第7シードの光南に敗れた。

聖光学院は昨年、新型コロナウイルスの影響で中止となった第102回大会の本県独自の代替大会で「夏14連覇」を達成。今大会は「夏15連覇」と、和歌山中(現桐蔭)が残した最長記録に並ぶ14大会連続の全国大会出場が懸かっていた。

聖光学院が福島大会で敗退するのは、2006(平成18)年の第88回大会3回戦で福島東に6-8で逆転負けして以来15年ぶり。88回大会は光南が初優勝し、甲子園に出場した。

このほか準々決勝では、第8シードの日大東北が5-3で第1シードの東日大昌平を破り、第1、第2の両シードが姿を消した。